



1月の園だより

平成28年 1月 須佐保育園

新年あけまして

おめでとうございます。



お正月はどのようにお過ごしになりましたか？
初詣やお正月の遊び、お買いものなどご家族で楽しい時間を過ごされたことと思います。子どもたちからたくさんお話を聞けるのが楽しみです。

今月はカルタやトランプ、すごろく、こま、はねつきなどの日本の伝統的な遊びを取り入れ、ルールを知り、遊びの楽しさを味あわせ、みんなで楽しめるようにしていけたらと思います。今年はや暖冬ですが、身近な自然事象等にも目を向けて一緒に共感していきたいと思います。



個人情報保護につき、名前の記載を控えさせていただきます。



～ 子育てメッセージ ～

食べて美味しい卵焼き。つくり方は、
とっても簡単。でも、繊細。
卵の溶き方、味の付け方、油の量、焼き方、
巻き方…、
さまざまな方法があって、すべて自己流
ですよね。
子育ても、その時々にあわせて、砂糖や
塩の加減を
少し変えてみては？

～（社）全国私立保育園連盟より～



あたらしいおともだちがふえました！

個人情報保護につき、名前の記載を控えさせていただきます。

よろしくおねがいします。

～相談・苦情受付について～

12月の相談・苦情受付はありませんでした。
お尋ねお気づきの点がありましたら、
ご遠慮なくお知らせください。

1月の行事

- 4日（月） 保育始め
- 12日（火） 避難訓練
- 15日（金） 郵便屋さんごっこ
- 27日（水） 誕生会
- 29日（金） 交通安全教室

～ すみれ組の手遊び ～

日頃から手遊びを沢山覚えている子どもたち。
『もう一回』と言って、子どもたちからリクエストがあるようになりました。繰り返し手遊びをすることで覚えるのも早く、集まって座る時など壁側に座らず、保育者側に座り保育者役をする子ども達が続々と増え、自分達で手遊びを始めることも多くなりました。

最近では色んな座り方を覚える“ハイハイできますよ”の手遊びを楽しむ子ども達は、自分なりに体勢を真似て遊んでいます。おばあちゃん座りやお姉さん座り、お父さん座りは少し難しいようでよくみて頑張っているようです。

獅子舞の意味



飢餓や疫病を追い払うために始まった獅子舞は、悪魔払い・疫病退治の意味合いがあり、悪魔を払って良い年を迎えられるようにと信じられてきました。獅子舞が頭を噛むしぐさには人に取り付いている邪気を食べて取り除くという意味があります。特に子どもが頭を噛まれると、強い厄払いになり子どもの成長・学力向上・無病息災・すこやかな成長にご利益があるとされています。子どもには少し怖そうな獅子舞ですが、実は襲ってきているのではなく、その子の成長を願って魔除けするために来てくれているのです。ぜひ、子どもたちが獅子舞に遭遇したら、頭を噛んでもらうといいですね。